

中国山地に求められる 新しい循環圏構想

中国やまなみ街道ネットワーク会議

会長 平田 克明

地域との連携



平田観光農園

カヌー公園さくぎ
広島三次ワイナリー
三次の美術館（6ヶ所）
三次風土記の丘

はしはら山の学校
川西郷の駅



三和の桜酒造
三和町千本桜



国営備北丘陵公園



若者の集う
吉舎町・三良坂町



世羅の花



地域の現状

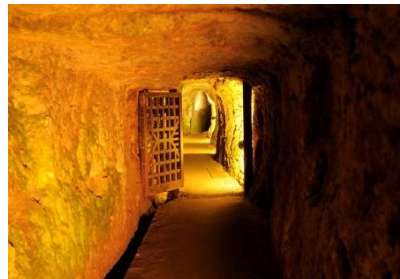
中国山地は、昔より、豊かな森林資源、砂鉄による鉄の製造、銀の採掘などで栄えた時代もあったが、戦後都市への人口流出により、少子高齢化を迎え急激に衰退した・・・10年先に行く過疎高齢化



出典:雲南市たたらプロジェクト会議HP

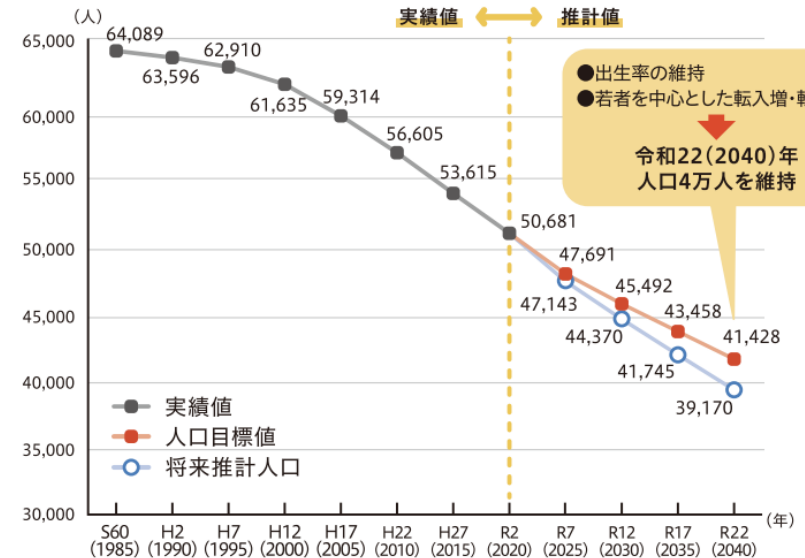


出典:雲南市たたらプロジェクト会議HP



出典:中国地域観光推進協議会HP

三次市人口推移

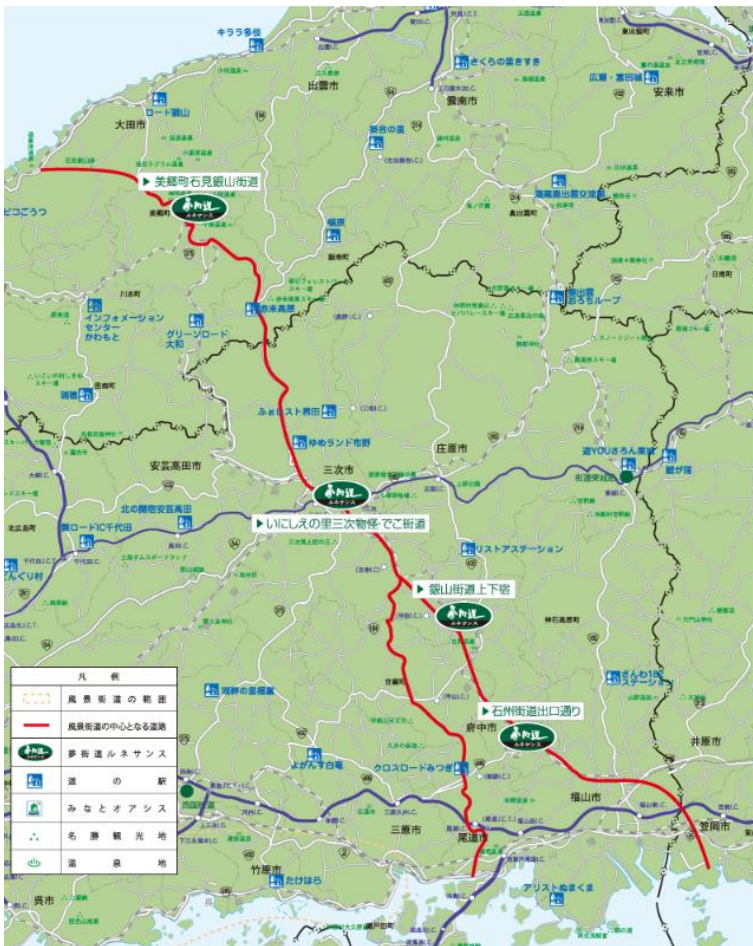


※将来推計人口は、国立社会保障・人口問題研究所公表数値
出典:みよし未来共創ビジョン

地域の現状

尾道から標高1,000mの中国山地を越えて松江に至る約200kmは、交通の難所もあり、人の交流も滞りがちであった。2015年に尾道松江自動車道が全線開通となり交流は活性化した

銀山街道



出典: 中国地方整備局HP

昭和38年 国道54号赤名トンネル貫通



出典: 飯南町HP

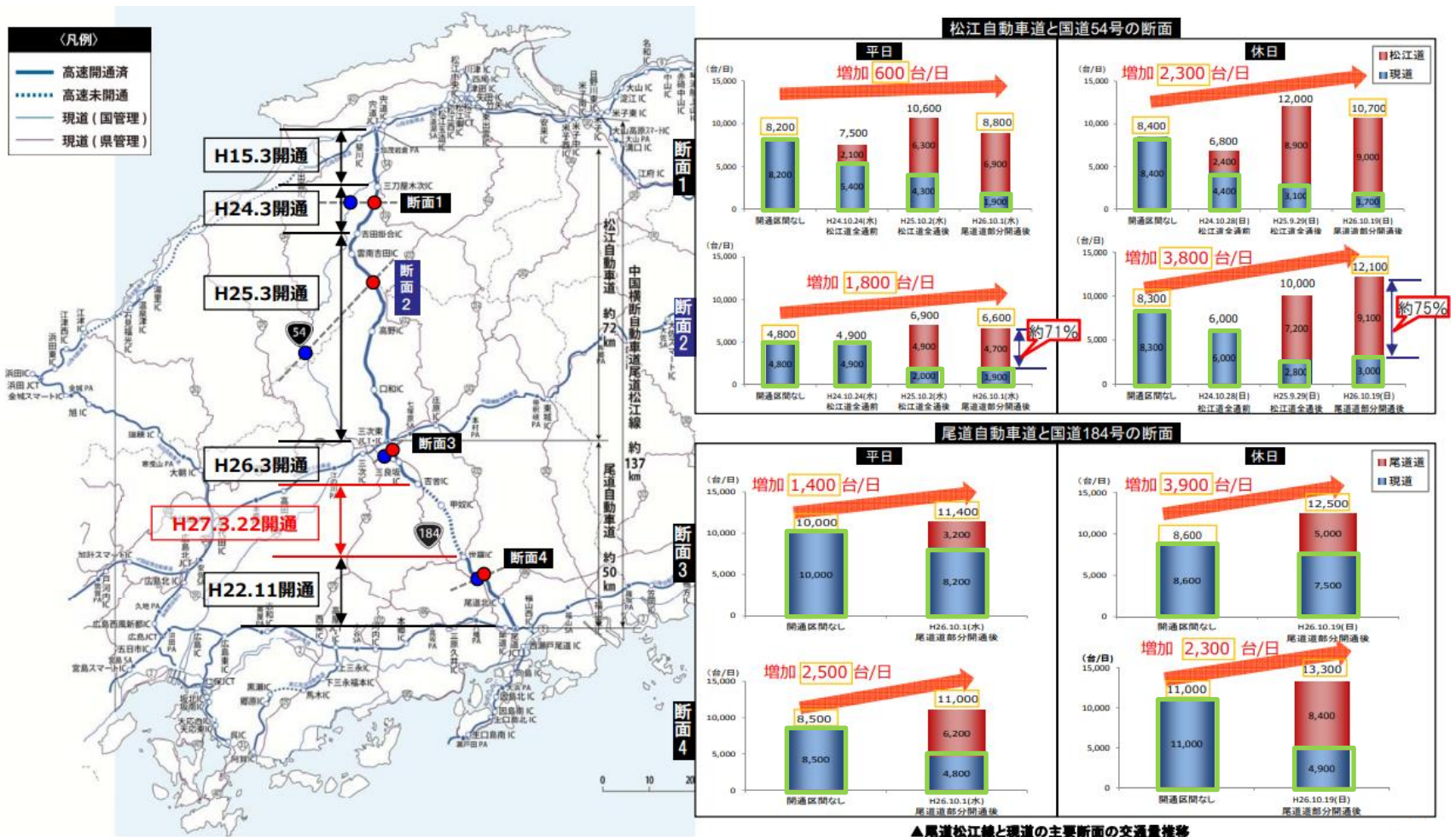
平成28年 尾道松江線開通



出典: 島根県HP

地域の現状

居住地が国道184号、54号に張りついており、地域は当初の懸念どおり交通量が減少し、多くの課題に直面している。



中国やまなみ街道ネットワーク会議

- ・直面している課題に対して、行政の枠組みを超えた民間事業者の連携による解決方を模索
- ・行政主体の連絡会議から「中国やまなみ街道ネットワーク会議」を平成26年度に発足

Investigate

～調べてみる～

沿線地域全体の魅力を発信できるよう、自らの地域の魅力を知り、沿線の他地域の魅力を調べよう。

Convey

～伝えよう～

人との交流を活発にするために地域の魅力を広域に伝えよう。

沿線地域が互いの地域を応援し合い、広域的に連携した情報発信を実現させよう。

Share

～共有しよう～

自ら沿線地域の情報を共有しよう。

中国やまなみ街道ネットワーク会議

＜構成機関＞ 35 団体（令和6年1月1日現在）

＜順不同＞

「道の駅」本庄

「道の駅」頓原

「道の駅」たかの（株）緑の村

（株）めのや

「道の駅」酒蔵奥出雲交流館

（一社）庄原観光推進機構

松江フォーゲルパーク

（一社）三次観光推進機構

備北公園管理センター
（株）グリーンウインズさとやま

「道の駅」あらエッサ

「道の駅」ふおレスト君田

桜花の郷 ラフォーレ庄原

（株）島根ワイナリー

（株）広島三次ワイナリー

（一社）尾道観光協会

（株）多伎振興

公益財団法人 奥田元宋・小由女美術館

万汐農園

「道の駅」湯の川

（一社）寿三郎みよし

公益財団法人 平山郁夫美術館

「道の駅」掛合の里

（有）平田観光農園

世羅高原農場

「道の駅」たたらば壺番地

三次グランドホテル

（一社）世羅町観光協会

（株）吉田ふるさと村

（株）布野特産センター

世羅幸水農園（ビルネラーデン）

（一社）雲南市観光協会

むらたけ総本家

世羅ゆり園

（一社）飯南町観光協会

（有）フルーツランドふの

中国やまなみ街道ネットワーク会議

<勉強会>

尾道松江線等沿線ネットワーク会議のメンバーが集まり、人を知る。地域を知る人と人とのネットワークが重要。



発足までの足跡

地域を知る

③鉄の歴史博物館（吉田の町並み）



- 奥出雲町とたたらで連携可
- 道の駅「たたらはるき」からの誘導に期待
- 今後6次産業に発展する可能性がある

②道の駅「掛合の里」



- 拠点施設としての高いポテンシャルあり
- 今後敷地内の管理者間の連携強化、緑地公園の活用も期待

①道の駅「赤来高原」



- 行政や地域と連携した取組が多い
- 赤名宿絵巻などは物語性がある
- 森林セラピーなど地域の特徴を活かした取組あり
- パンフレットや商品を管理者が選別して適切に発信している

④尾原ダム



- サイクリングコースなどの活用も期待

⑤道の駅「おろちの里」



- 尾原ダムとの連携により、情報発信拠点として期待できる

⑥たたら角炉伝承館



- 雲南市とたたらで連携できる
- ガイドによる説明があると分かりやすい

⑦道の駅「たかの（予定地）」



- 雲南、奥出雲をまわる広域観光ルートの拠点となる
- 国道54号の道の駅と連携して周遊を促したい



⑦三次市歴史民俗資料館（町並み）



- 今後の地域資源の見せ方やガイドに期待

①広島三次ワイナリー



- ワインが地域ブランド、世羅との連携に期待
- 広域な観光周遊コースの拠点の1つになる

②平田観光農園



- インターネット等を活用した戦略的な情報発信が特徴
- 魅力的な体験プログラムを常に創出

③せらワイナリー（せら夢公園）



- ワインが地域ブランド、三次との連携に期待
- 広域な観光周遊コースの拠点の1つになる

④世羅高原農場



- 花をテーマとした連携
- 今後、情報共有や料金緩和などで地域内の周遊促進に期待

⑤甲山いきいき村



- 地域の食が集まる
- 世羅ICに近く、今後観光客向けの情報拠点施設としても期待できる

⑥道の駅「クロスロードつづき」



- 情報発信拠点として高いポテンシャル
- デジタルツールを活用し、県外の情報発信も実施

参加者で地域拠点を探索

発足までの足跡

みんなで考える



提言書

私たち「尾道松江線の開通に向けた地域づくりワークショップ」参加者は以下のことを提言します。尾道松江線を活用した地域活性化、国道54号・国道184号沿線地域の振興に向け、自らの資源を磨きながら関係者と手を携えて、本提言の実現を目指します。

1. 地域住民、企業、NPO、行政等が自らの地域だけでなく、互いの地域を知るため情報共有を図るとともに、地域の活性化等に向け広域的な連携を推進する。

2. 広域的な連携を推進する具体的な施策を次のとおり提案する。

(全般)

・広域的な連携については、地域が現在取り組んでいるものなどでできることから始める。

(情報に関すること)

・沿線地域の魅力を伝えるため、情報発信のターゲットを明確にして、観光情報など地域の旬の情報をリアルタイムに発信する。

・来訪者数の増加を図るため、高速道路SA、道の駅等の情報発信拠点から沿線地域全体の観光地等の情報発信を行う。

・来訪者を周遊させるため、花、食、町並み、たたら製鉄、神楽等の地域固有の資源や沿線地域に共通する資源をつなぐことでテーマ、ストーリー性を持たせ、ターゲットを明確にした情報発信を行う。

＜例えば＞

・フェイスブックなどのSNS^{※1}を活用した花の観光情報などの旬な情報発信

・映像による視覚的なリアルタイム配信が可能なデジタルサイネージ^{※2}の活用

・情報発信拠点施設への共通のパンフレットラックの設置やパンフレットからの情報サイトへの誘導

・花、食、自然、歴史、文化等をテーマにした広域周遊マップの作成 等

※1：SNS（Social Networking Service）とは、人と人とのつながりを実現するウェブサービスの総称を指す。
※2：デジタルサイネージとは、デジタル技術を活用して映像や情報をモニターに表示する広告媒体のこと。

すること)

・資源を活用し、自らの資源向上を図り、沿線地域でしかメニューの開発や沿線地域が連携した地域戦略を検討

・沿線地域全体の魅力を十分知ってもらうため、沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

・沿線地域の魅力を紹介できるガイドを作成する。

参加者で連携に関する取組を提言

平成 25 年 1 月 16 日
尾道松江線の開通に向けた地域づくりワークショップ
参加者一同

発足までの足跡

実践しよう

パンフレットラックを活用した情報発信の場を提供及び工夫

道の駅、NEXCO西日本と連携したデジタルサイネージ



△（一社）中国建設弘済会寄贈
共通パンフレットラック

中国横断自動車道 尾道松江線沿線 **秋の紅葉めぐり** 早めの給油で安心・快適ドライブ。

無料! IC乗り降り自由!

見頃 10月下旬 11月下旬

オススメ紅葉スポット
島根県雲南市
やえだき
八重滝

見どころ!
「日本の滝百景」に認定されている名瀑

アクセス
雲南吉田ICから約15分
吉田掛合ICから約15分

尾道松江線にはサービスエリアがありません。

やまなみ Likers 検索

中国横断自動車道 尾道松江線沿線 **冬のいいところめぐり** 早めの給油で安心・快適ドライブ。

無料! IC乗り降り自由!

いいところ
広島県尾道市
せんこうじこうえん
千光寺公園

お楽しみポイント
山頂の展望台は絶好の初日ポイント

アクセス
尾道ICから約20分

道路・気象状況の確認

検索 やまなみ Likers

地域のお宝情報（知る人ぞ知る）を集めて道の駅「旅案内」で発信



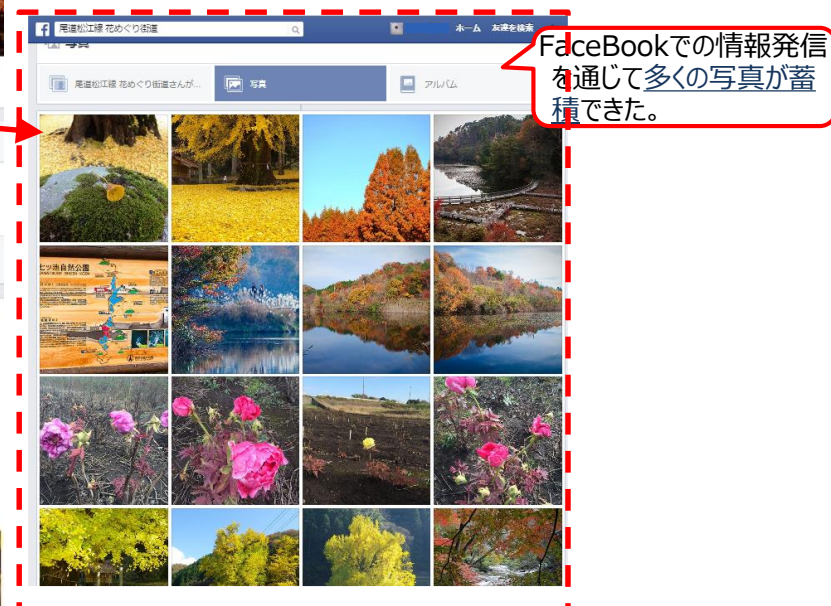
発足までの足跡

実践しよう

道の駅「旅案内」とコラボして、沿線紅葉情報をFacebookで発信



▲道の駅「旅案内」とのコラボ



発足までの足跡

皆に伝えよう

平成27年2月20日 ネットワーク会議発足を皆さんに知ってもらうための
シンポジウムを三次市で開催



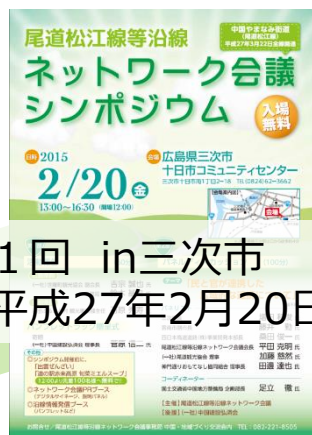
中国やまなみ街道ネットワーク会議

Convey
～伝えよう～

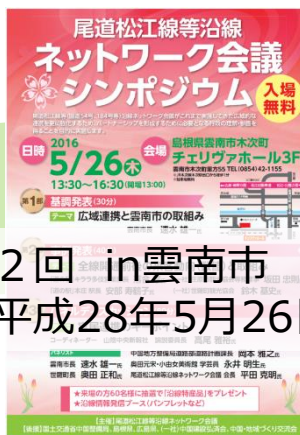
発足までの足跡

皆に伝えよう

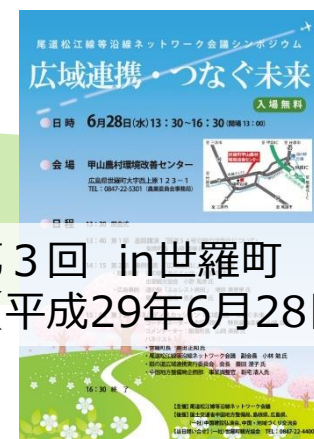
平成27年の第1回を三次市で開催し、毎年地区を変えてシンポジウムにより知ってもらう連携を実施



第1回 in三次市
(平成27年2月20日)



第2回 in雲南市
(平成28年5月26日)



第3回 in世羅町
(平成29年6月28日開催)



第6回 in三次市
(令和2年11月12日開催)



第5回 in庄原市
(令和元年6月5日開催)



第4回 in飯南町
(平成30年6月18日開催)

発足までの足跡

皆に知ってもらおう

ネットワーク会議会員が集まり、色々な場所・イベントに出展。
来場者に沿線地域の魅力を発信

令和3年4月24・25日
道の駅グルメフェア（国営備北丘陵公園）



令和5年11月3・4日
エキキタカラフルマルシェ（広島市）



中国やまなみ街道ネットワーク会議

発足までの足跡

皆に体験してもらう

沿線道の駅などが連携し、自転車・サイクリングを通じた地域活性化策を実施。

平成28年9月25日
道の駅グルメライトin中国山地

令和6年3月16日
やまなみ街道 サイクル「道の駅」でん



H28募集ポスター(第3回)



三次市・庄原市・奥出雲町・雲南市・飯
南町の2県5市町6つの道の駅をめぐ
る全長124km



地域の将来像

山陰・山陽・中山間の豊かな資源が有効に循環し、地域の経済力を高める流通システムを構築して域内経済を活性化させ、循環型社会をも構築する。

そのため、域内好経済循環を創出するために、域内専用の地域通貨を導入、ポイント還元を付与するなどの工夫により、域内の好循環を達成する。

他地域の事例

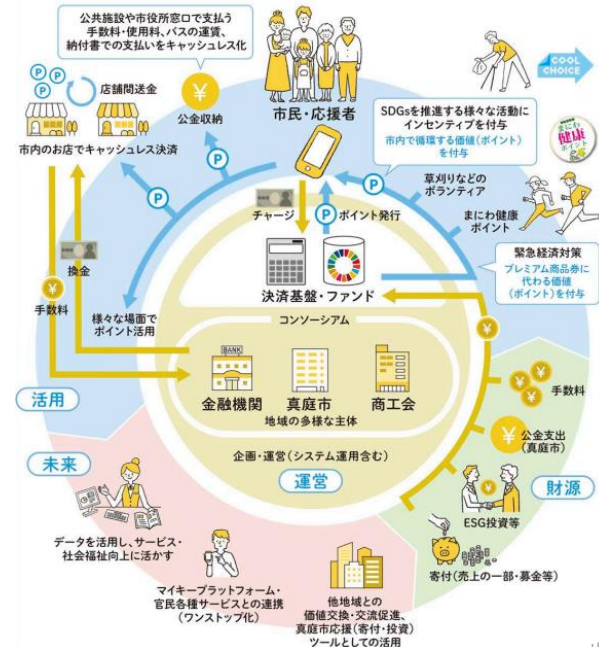


さるぼぼコインとは？ 4つの特長 はじめ方 使えるお店 Q&A 事業者様はこちら



出典:さるぼぼコインHP

真庭デジタル地域通貨構想 ～電子地域通貨による持続可能な地域づくり～



出典:真庭市HP

地域の将来像

S N S を駆使してリアルタイムの情報発信を行う機能を充実させて、地域の魅力を伝え外国人を含めた人流の増加に努める。

1. 観光エージェントと連携して、魅力的な観光ルートを造成して、観光客の増加を行う。
2. 観光客の多い山陽地域及び山陰地域の客を中山間部に導入する方策について検討する。
3. 特に中山間地域の観光資源をブラッシュアップして、魅力的な観光資源に蘇生させ、観光価値の高いコースを創生する。

地域の将来像

埋もれている観光資源（三次市）

自然



常清滝



神之瀬峡



香淀の大イチョウ

歴史・文化



国指定重要文化財
幡山家住宅



国指定重要文化財
奥家住宅

体験



地域の将来像

各自治体では日帰り体験メニューが多彩に存在

三次市



庄原市

たかの体験
農シテ食スル産地ノ旅

たかの体験
農シテ食スル産地ノ旅

ガストロノミーツーリズムTakano

おひとり様（高校生以上）
¥3,000 昼食付
（中学生・小学生 1,500、幼児無料）
10:00~14:00

庄原市下高自治振興センター
シモタカバシシモカシシセンター
庄原市下高自治振興センター
TEL 0854-85-2819
MAIL simotaka@gmail.com
営業時間 9:30~17:33

雲南市

FOREST ADVENTURE

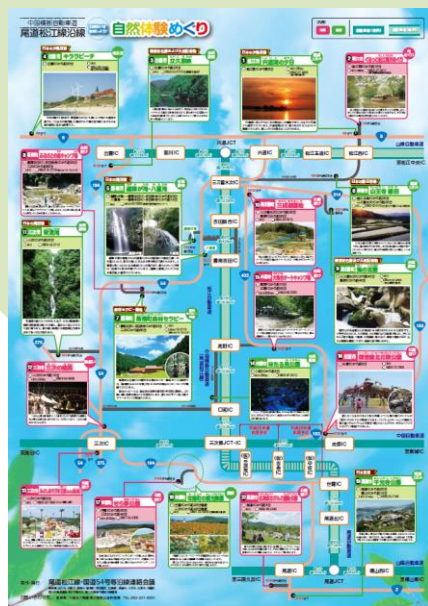
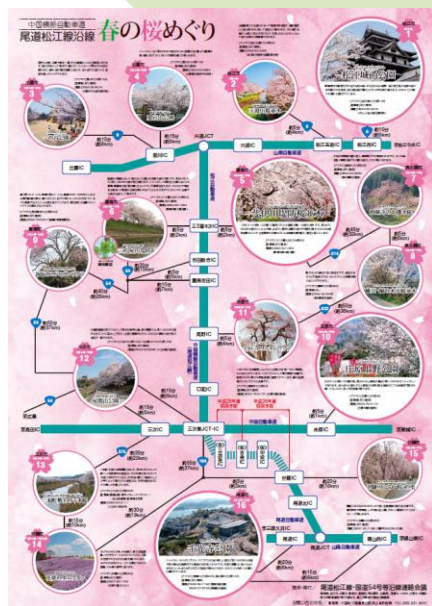


連携により宿泊体験コースへ

地域の将来像

戦略的に広域的な情報を発信

中国やまなみ街道ネットワーク会議で作成した連携マップ

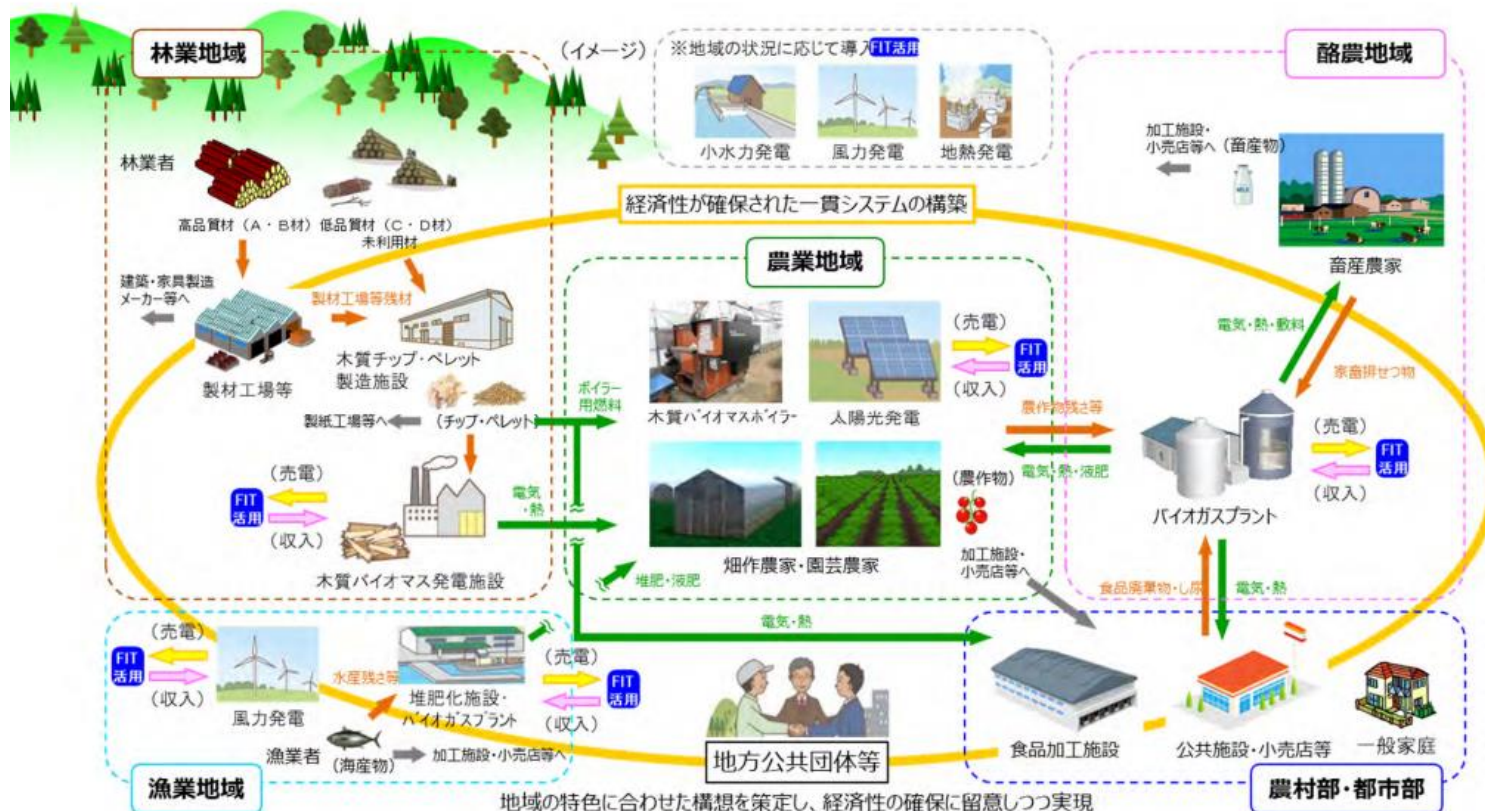


山陰DMO・せとうちDMO等との連携
インバウンド観光誘致

地域の将来像

豊富な太陽光・森林・水力・同等の天然資源を有効に活用して、域内エネルギーの100%自給を目指した取組みを行う。

再生可能エネルギー農林漁村への導入イメージ



地域の将来像

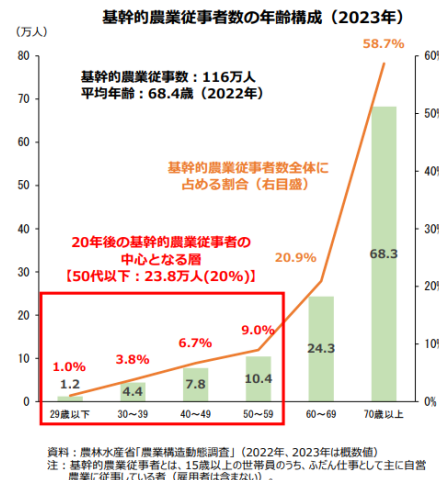
少子高齢化が進む中山間地域において、安心して居住できる地域を創造する。

安心して生活できる物流と交通手段、耕作放棄地を生まない営農の工夫や、特色ある教育施策等考案する。

自動運転サービス 飯南町



スマート農業



人手を前提とした慣行的な生産方式 (現状)



農業の現場では...

- ✓ 衛星データを活用して農機を直進制御する技術等、一部の農機等では実用化が始まっている

スマート農業技術の現場導入を加速させ、その効果を十分に引き出すには、ほ場の飲間拡大、均平化や合筆、枕地の確保、作期分散、出荷の見直し等、スマート農業技術に適した生産方式への転換が重要

技術の開発では...

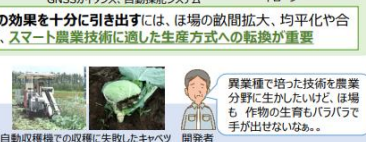
- ✓ ニーズの高い野菜や果樹の収穫ロボット等の技術開発は難易度が非常に高く、実用化に至らず

開発速度を引き上げるには、スマート農業技術に適した生産方式への転換により開発ハードルを下げつつ、開発が特に必要分野を明確化して多様なプレイヤーの参画を進めることが重要

スマート農業技術に適した生産方式への転換 (目指す姿)



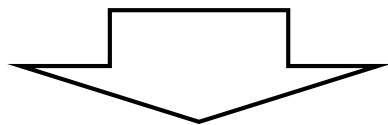
実業者ニーズに合わせて、機械で一斉収穫ができるよう飲間を広げ、品種を変えたら、スマート農業機械が良く機能したよ。これなら、農業が続けられるね



異業種で培った技術を農業分野に生かしたいけど、ほ場も作物の生育もバラバラで手が出せないなあ...

地域の将来像

広島県、島根県及び両県に連なる中山間地が一体となり、それぞれの特色を生かして、域内の活性化を画る施策を考案し、実現させる。



中山間・陰陽・経済循環

できるものから実践

そのためには、産・学・官・民の連携が重要

イメージ図





 平田観光農園

An aerial photograph of a farm nestled in a valley surrounded by dense green forests. The farm features several large, white, curved polytunnels arranged in rows. There are also several buildings with red roofs, a parking area, and a road winding through the landscape. In the background, more forested hills are visible under a hazy sky.

現在の 平田観光農園

HIRATA FRUITS FARM



HIRATA FRUITS FARM



HIRATA FRUITS FARM

コンセプト
 四季を通じた「くだもの狩り」
 スイーツ+BBQ



HIRATA FRUITS FARM